

**INFO-HIRO-21**

第418号 2017年2月1日  
弘前大学総務部総務広報課

**博士論文公聴会のお知らせ**

**理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻博士論文公聴会のお知らせ**

理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記のとおり開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

日 時：2017年2月2日（木）14：20～15：50

場 所：理工学研究科2号館2F 12番講義室

対 象：本学学生，教職員，一般の方等どなたでも

※事前申込は不要です。

学位申請者：YOU HONGXIN

論文題目：Electrochemical Performances of Ni-based Cermet Anodes for Direct Methane Solid Oxide Fuel Cells（ニッケルベースアノードを持つSOFCのドライメタン燃料による電気化学特性）

問い合わせ先：理工学研究科 阿 布 里 提

電話 0172-39-3719

E-mail abuliti@hirosaki-u.ac.jp

**学位論文公聴会（予定）のご案内**

下記の要領で弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会（予定）を開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

日 時：平成29年2月7日（火）10：20～11：50

場 所：理工学部1号館8番講義室

学位申請者：廣瀬 鉄

論文題目：次世代ディスプレイに向けたアモルファスブルー相液晶の材料設計  
(Material design of amorphous blue phase liquid crystals for next-generation displays)

問い合わせ先：弘前大学理工学部物質創成化学科 吉澤 篤

Tel: 0172-39-3002

E-mail: ayoshiza@hirosaki-u.ac.jp

### 理工学研究科博士後期課程の博士論文公聴会のご案内

大学院理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記のとおり開催します。

日 時：平成29年2月9日（木）9:00～10:00

場 所：理工学部1号館5F 10番講義室

学位申請者：瓦吹 大

論文題目：視界不良画像に対する画像鮮明化と降雪状況判定に関する研究

(Research of contrast enhancement and snowfall recognition under bad visibility scene)

問い合わせ先：理工学研究科 小野口 一則

Tel: 0172-39-3668

E-mail: onoguch@eit.hirosaki-u.ac.jp

### 理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻博士論文公聴会のお知らせ

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会(予定)を下記のとおり開催します。皆様のご出席をお待ちしています。

日 時：平成29年2月10日（金）15:00～16:00

場 所：理工学研究科2号館2F 12番講義室

学位申請者：須藤 良隆

論文題目：Development and Applications of Fluorinated Oligomeric Nanocomposites Imparted by Ionic Liquids

(イオン液体の機能が活かされた含フッ素オリゴマーナノコンポジット類の開発と応用)

問い合わせ先：理工学研究科機能創成科学専攻 澤田 英夫

Tel: 0172-39-3947

E-mail: hideosaw@hirosaki-u.ac.jp

### 理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻博士論文公聴会のお知らせ

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会を下記のとおり開催します。皆様のご出席お待ちしております。

日 時：平成29年2月10日（金）13:00～14:00

場 所：理工学部2号館2階, 第11講義室

学位申請者：関口 龍太

論文題目：湾曲した炭素クラスター構築に向けた有機合成化学的アプローチ

(A synthetic approach for the construction of warped carbon clusters)

問い合わせ先：理工学研究科 伊東 俊司

e-mail: itsnj@hirosaki-u.ac.jp

### 博士論文公聴会のお知らせ

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程安全システム専攻の博士論文公聴会を下記のとおり開催します。皆様のご出席お待ちしております。

日 時：平成29年2月15日（水）12：40～14：10

場 所：理工学部1号館3F，5番講義室

学位申請者：Patchiya Phanthong

論文題目：Production and Application of Nanocellulose from Biomass  
(バイオマスからのナノセルロース製造と応用)

問い合わせ先：北日本新エネルギー研究所 官 国清  
e-mail: guan@hirosaki-u.ac.jp

### 博士論文公聴会のお知らせ

博士論文公聴会を下記のとおり開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

日時：2月16日10:00～

場所：理工学部2号館2階 12番講義室

発表者：成田 翔

タイトル：Ag zeoliteにおけるPL発光機構の解明

問い合わせ先：理工学研究科 物理科学コース 鈴木 裕史  
Tel：0172-39-3556  
E-mail:uc@hirosaki-u.ac.jp

### 大学院理工学研究科博士後期課程の博士論文公聴会のお知らせ

大学院理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記のとおり開催します。

日 時：2017年2月21日（火）14：00～15：00

場 所：理工学部1号館第3講義室

対 象：本学教職員，学生等どなたでも（事前申し込み不要です）

発表者：安全システム工学専攻 3年 Trismidianto

論文題目：The Characteristics of Mesoscale Convective Complexes (MCCs) over Indonesian Maritime Continent and Its Relationship to Rainfall and Large-Scale Environment  
(インドネシア海洋大陸上におけるメソスケール対流複合体 (MCC) の特徴ならびにその降水と大規模環境場との関係)

問い合わせ先：理工学研究科 小菅 正裕  
TEL：0172-39-3609  
Email：mkos@hirosaki-u.ac.jp

## イベントのお知らせ

### 学術講演会開催のお知らせ

日 時：2017年2月1日（水）13:00～14:00  
場 所：弘前大学工学部1号館4階 第8番講義室  
対 象：本学教職員，学生 ※事前申込は不要です。  
主 催：弘前大学理工学研究科電子情報工学科

題 目：「GREEN Technology: Reduced Computational Workload DSP  
with Multirate Polyphase Filters and Filter Banks」  
講演者：米国サンディエゴ州立大学 Frederick J. Harris教授

内 容：The presentation will show how to build narrowband filters with more than an order of magnitude reduction of workload. The only requirement is that there be a large ratio of sample rate to bandwidth. Once we learn the simple trick to accomplish this reduction we pose the question, Can we achieve similar reduction in workload when there is not a large ratio of sample rate to bandwidth? The answer surprisingly is yes? We will share the recipe for the secret sauce so you too will know how wideband filters can also be implemented with more than an order of magnitude workload reduction.

発表者の紹介：

ハリス教授は米国サンディエゴ州立大学の通信システムとDSP研究所 所長を務める。1991年Asilomar Conferenceにて実行委員長を担当。2003年ソフトウェア無線会議，2006年Wireless Personal Multimedia Conferenceでは技術委員長を担当。2003年にはデジタルシグナルプロセッサを用いた通信分野での貢献が称えられ，IEEEのフェローとなる。2006年にソフトウェア無線フォーラムにおいて“Industry Achievement Award”を受賞。Autotestcon-2011 Conference及びWPMC-2012において論文が最優秀論文賞を受賞。また，Elsevier DSP Journalの編集長も担当する。

問い合わせ先：弘前大学工学部電子情報工学科 長瀬 智行  
〒036-8561 青森県弘前市文京町3  
電話：0172-39-3632 FAX番号：0172-39-3632  
E-mail: nagase@hirosaki-u.ac.jp

### 平成28年度地域未来創生センターフォーラム 「人口減少社会における持続可能な地域づくりを考える」開催のお知らせ

弘前大学地域未来創生センターは，地域の諸課題を将来的な視野に立って検討し，その解決策を組織的に研究することや，地域の文化資源とその有効活用を模索することをおして，地域社会の発展に貢献することを目的として2014年4月に設立されました。ここ3年間は人口減少問題に焦点を当てて，文化資源・地域文化活用部門，地域づくり総合研究部門，震災復興・災害研究部門の多角的な観点で，人文社会科学の総合的な研究を進めてきました。

本フォーラムは本年度の調査研究成果を広く地域住民の皆さんと共有し，将来にわたっての地域社会の発展を考える場として開催するものです。皆様のご参加をお待ちしております。

日 程：平成29年2月3日（金）18：00～20：30  
 場 所：土手町コミュニティーパーク  
 （弘前市土手町31番地）  
 主 催：弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター  
 後 援：青森県、青森県教育委員会、弘前市、  
 弘前市教育委員会、株式会社東奥日報社、  
 株式会社陸奥新報社  
 対 象：100名（本学教職員、学生、一般の方等どなたでも）  
 参加料：無料  
 申込み：不要・当日の参加可能  
 問い合わせ先：  
 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター  
 青森県弘前市文京町1  
 電話：0172-39-3198 E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp  
 平日10：15～17：00



## プログラム

18：00～18：10 主催者挨拶 佐藤 敬（弘前大学長）  
 来賓挨拶 葛西 憲之（弘前市長）

### 第1部

18：10～19：20 成果報告  
 第1報告 地域未来創生センターの研究総括  
 （李永俊 地域未来創生センター長・人文社会科学部教授）  
 第2報告 文化資源・地域文化活用部門総括  
 （渡辺麻里子 人文社会科学部教授）  
 第3報告 地域づくり総合研究部門総括  
 （杉山祐子 人文社会科学部教授）  
 第4報告 震災復興・災害研究部門  
 （日比野愛子 人文社会科学部准教授）

### 第2部

19：30～20：20 座談会「地域未来創生センターに望むもの」  
 コーディネーター 地域未来創生センター長・人文社会科学部教授 李永俊  
 パネリスト 青森県企画調整課長代理 丸尾 豊  
 弘前市教育委員会委員長 九戸 眞樹  
 弘前市防災安全課長 中村 工  
 弘前大学理事（社会連携担当）大河原 隆

20：20～20：30 閉会の挨拶 今井 正浩（人文社会科学部長）

## 「第25回りんごトーク」開催のお知らせ

カザフスタン、パキスタン、ウズベキスタンはリンゴの原産地と周辺国です。これらの国における野生のリンゴや、現地のリンゴ栽培の状況を紹介します。関心のある方はどなたでも参加できます。なお、終了後、懇親会を予定しています。

1. テーマ：“異境の地でのふじ栽培”～リンゴ栽培技術による国際交流と支援～

### 2. 報告

1) “ふじ”原産地に帰る～カザフスタンでの“ふじ”栽培～  
 （荒川修 弘前大学農学生命科学部教授）

2) パキスタンのリンゴ〔果樹〕栽培  
 （今智之 〔一財〕板柳町産業振興公社りんごワーク研究所 りんご指導監）

3) ウズベキスタンの“ふじ”栽培の可能性、プロジェクトの成果  
(ウズベキスタン研修員)

3. 2017年2月6日 (月曜日)  
午後4時00分より2時間程度

4. 場 所：弘前大学・農学生命科学部 302教室 (3階)

5. 参加費：無料 (事前申込不要)

6. 連絡先  
TEL：0 1 7 2 - 3 9 - 3 6 2 2  
Mail：tnarita@hirosaki-u.ac.jp  
担当：成田拓未  
弘前大学農学生命科学部  
国際食品マーケティング学研究室

**りんご振興研究センター**  
**第25回りんごトーク**

テーマ：“異境の地でふじ栽培”  
～りんご栽培技術による国際交流と支援～

報告：  
1. ‘ふじ’原産地に帰る～カザフスタンでの‘ふじ’栽培～  
(荒川修・弘前大学農学生命科学部教授)  
2. パキスタンのりんご(果樹)栽培  
(今智之・(一財)板柳町産業振興公社りんごワーク研究所 りんご指導監)  
3. ウズベキスタンの‘ふじ’栽培の可能性、プロジェクトの成果  
(ウズベキスタン研修員)

カザフスタン、パキスタン、ウズベキスタンはりんごの産産地と周辺国です。これらの国における野生のりんごや、現地のりんご栽培の状況を紹介します。関心のある方はどなたでも参加できます。なお、終了後、懇親会を予定しています。

日 時：2017年2月6日 (月曜日)  
午後4時00分より2時間程度  
場 所：弘前大学・農学生命科学部  
302教室 (3階)  
参加費：無料 (事前申込不要)  
連絡先 TEL：0172-39-3622  
Mail：tnarita@hirosaki-u.ac.jp 担当：成田拓未  
弘前大学 農学生命科学部 国際食品マーケティング学研究室

平成28年度「戦略1」事業 国際競争力のある青森ブランド食産業の創出に向けた  
“青森型地方創成サイクル”の確立 (取組3) 研究成果報告会のお知らせ

弘前大学が掲げる4つの戦略のうち「戦略1」事業ではアグリ・ライフ・グリーン分野における地域の特性・資源を活かしたイノベーション創出と人材育成を目指しています。

このうち「取組3：国際競争力のある青森ブランド食産業の創出に向けた“青森型地方創成サイクル”の確立」において取り組んできた研究成果を学内外に公表することにより、関係機関と一層の連携を図り、“青森型地方創成サイクル”の確立を推進することを目的として、研究成果報告会を開催いたします。

本事業について紹介ページ  
<http://www.hirosaki-u.ac.jp/agrilife/>

本学の強み・特色である食・再生可能エネルギーなどの専門知識を活用した研究内容を聴くことができ(研究の特性上、一部非公開あり)、知財・特許に関する専門家による講演会及び説明会も開催されます。

また講演会終了後に情報交換会も開催いたしますので、ぜひご参加下さい。

(※情報交換会のみ事前申込みが必要です)

【日 時】平成29年2月6日 (月) 9:00～17:00

【会 場】弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール (公開)  
岩木ホール (非公開)

【対 象】本学教職員・連携機関関係者・企業等関係者・一般市民・本学学生  
(本学教職員は非公開の研究成果報告も聴くことができます)

平成28年度「戦略1」事業  
国際競争力のある青森ブランド食産業の創出に向けた  
“青森型地方創成サイクル”の確立 (取組3) 研究成果報告会

入場無料  
事前申込不要

平成29年2月6日(月) 9:00～17:00

会場：弘前大学 創立50周年記念会館 みちのくホール (公開)  
岩木ホール (非公開)

参加対象者  
本学教職員・連携機関関係者・企業等関係者・一般市民・本学学生

プログラム

9:00～9:05 挨拶 総括リーダー・農学生命科学部教授 石川 隆二  
9:05～9:45 非公開・第1部 研究成果報告 5分×8件 ※  
9:45～9:55 移動・休憩  
9:55～10:00 主催者挨拶 弘前大学理事 (企画担当) 吉澤 篤  
10:00～10:10 事業全体状況報告 総括リーダー・農学生命科学部教授 石川 隆二  
10:10～12:00 公開・午前の部 研究成果報告 10分×11件 ※  
12:00～13:00 昼食・休憩  
13:00～16:00 公開・午後の部 研究成果報告 10分×17件 ※ (途中休憩あり)  
講演：弘前大学研究イノベーション推進機構 客員教授・弁護士 齋沢 知成  
説明：弘前大学研究イノベーション推進機構 コーディネーター 三上 夫美加  
16:10～16:30 非公開・第2部 研究成果報告 5分×4件 ※  
17:15～18:00 地域イノベーション創出会議 (関係者のみ参加可)  
※研究成果報告の内容については別紙をご覧ください。

■情報交換会 18:00～ 弘前大学創立50周年記念会館(岩木ホール)にて開催いたします。  
会費：2,000円 (当日申し受けます。)

参加希望の方は下記問合せ先までお申し込みください。申込締切：平成29年1月31日(火)

主催／弘前大学  
問合せ先／弘前大学農学生命科学部総務グループ (総務担当) 〒036-8561 弘前市文京町3番地  
TEL：0172-39-3748 / FAX：0172-39-3750 / E-mail：jm2745@hirosaki-u.ac.jp

【参加費】無料 ※情報交換会は会費2,000円

【申込】事前申込は不要です。 ※情報交換会のみ申込が必要になります。

【内容】

9:00～ 9:05 挨拶 総括リーダー・農学生命科学部教授 石川 隆二

9:05～ 9:45 非公開・第1部 研究成果報告 5分×8件

9:45～ 9:55 移動・休憩

9:55～10:00 主催者挨拶 弘前大学理事（企画担当） 吉澤 篤

10:00～10:10 事業全体状況報告 総括リーダー・農学生命科部教授 石川 隆二

10:10～12:00 公開・午前の部 研究成果報告 10分×11件

12:00～13:00 昼食・休憩

13:00～16:00 公開・午後の部 研究成果報告 10分×17件（途中休憩あり）

16:00～17:00 講演等 「知財・特許に関する講演及び制度の説明」

講演：弘前大学研究・イノベーション推進機構 客員教授・弁理士 富沢 知成

説明：弘前大学研究・イノベーション推進機構 コーディネーター 三上 夫美加

16:10～16:30 非公開・第2部 研究成果報告 5分×4件

17:15～18:00 地域イノベーション創出会議（関係者のみ参加可）

【情報交換会】18:00～ 弘前大学創立50周年記念会館岩木ホールにて開催

会費2,000円（会費は当日申し受けいたします）

※情報交換会のみ事前に申込みが必要です。

参加希望の方は下記問い合わせ先までお申し込み下さい。

申込締切：平成29年1月31日（火）

【主催】弘前大学

【問い合わせ先】弘前大学農学生命科学部総務グループ（総務担当）

〒 036-8373 青森県弘前市文京町3番地

TEL 0172-39-3748

FAX 0172-39-3750

E-mail jm2745@hirosaki-u.ac.jp

## 平成28年度弘前大学情報セキュリティセミナーのお知らせ

### 【概要】

弘前大学では、構成員の情報セキュリティに関する意識向上を目的として、毎年度情報セキュリティセミナーを開催しています。

今年度は、文部科学省からの要請である「国立大学法人等における情報セキュリティの強化」の実施に伴い、全学情報総括責任者を中心とした全学情報システム運用体制が整備され、新たな弘前大学情報セキュリティポリシーの制定や全学情報システム運用委員会及び弘前大学CSIRTの設置など、本学の情報資産の管理体制が大きく変わりました。

ついては、弘前大学情報セキュリティポリシーに基づき、部局情報技術責任者及び部局情報技術担当者が行うべき具体的実施事項について解説しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

### 【日時・会場】

平成29年2月20日（月） 13:30～15:30  
総合教育棟4階 404講義室

### 【対象者】

部局情報技術責任者及び部局情報技術担当者  
※各部局総務担当を通してお申し込みください。

### 【講師】

総合情報処理センター担当職員

### 【主催】

主催 弘前大学全学情報システム運用委員会

### 【プログラム】

開会挨拶（13:30～13:35）  
吉澤 篤（理事（企画担当）・副学長・全学情報総括責任者）

講演（13:35～15:05）  
「弘前大学情報セキュリティポリシーと具体的実施事項について」  
総合情報処理センター担当職員

質疑応答（15:05～15:25）

閉会挨拶（15:25～15:30）  
葛西 真寿（総合情報処理センター長・全学情報実施責任者）

問い合わせ先：弘前大学附属図書館 情報基盤グループ  
Tel:0172-39-3726  
E-mail:cc-staff@ml.hirosaki-u.ac.jp

平成28年度 弘前大学  
情報セキュリティセミナー

平成29年  
2月20日(月)  
13:30~15:30

会場 総合教育棟 4階  
404講義室

対象者 部局情報技術責任者  
部局情報技術担当者

弘前大学では、構成員の情報セキュリティに関する意識向上を目的として、毎年情報セキュリティセミナーを開催しています。  
今年度は、文部科学省からの要請である「国立大学法人等における情報セキュリティの強化」の実施に伴い、全学情報総括責任者を中心とした全学情報システム運用体制が整備され、新たな弘前大学情報セキュリティポリシーの制定や全学情報システム運用委員会及び弘前大学CSIRTの設置など、本学の情報資産の管理体制が大きく変わりました。  
ついては、弘前大学情報セキュリティポリシーに基づき、部局情報技術責任者及び部局情報技術担当者が行うべき具体的実施事項について解説しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

開会挨拶 吉澤 篤  
(理事(企画担当)・副学長・全学情報総括責任者)

講演 「弘前大学情報セキュリティポリシーと  
具体的実施事項について」  
総合情報処理センター担当職員

閉会挨拶 葛西 真寿  
(総合情報処理センター長・全学情報実施責任者)

主催 弘前大学全学情報システム運用委員会

## 平成28年度 文部科学省科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）男女共同参画セミナー 「大学経営戦略としての男女共同参画の推進」のお知らせ

本年度から、弘前大学は、岩手大学を代表機関とする文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）「ダイバーシティ実現で北東北の未来を先導」に参画しています。

この事業の一環として、ダイバーシティ推進に対する本学や関係機関の役員・幹部職員の一層の意識啓発を図る目的から標記セミナーを開催します。積極的なご参加をお待ちしております。

日 時：平成29年2月20日（月）13:15～14:30  
会 場：弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホール  
講 師：村松 泰子 先生（公益財団法人日本女性学習財団理事長，東京学芸大学学長）  
対 象：「北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議」構成機関の役員・幹部職員  
教育研究機関や企業等の役員・幹部職員 ほか

定 員：50名程度

参加費：無料

申 込：2月13日（月）までに，件名を「2/20セミナー参加希望」とし，①名前，②所属，③役職，④連絡先（メールアドレスと電話番号）を添えてメールまたはファックスで事前に申し込んでください。定員に余裕がある場合は，当日参加も歓迎します。

\* 申込時にいただいた情報は，本事業以外に使用しません。

主 催：弘前大学北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議

申込先：弘前大学男女共同参画推進室

メールequality@hirosaki-u.ac.jp 電話0172-39-388

ファックス0172-39-3889

参 照：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/4002.html>

平成28年度後期 弘前大学大学院人文社会科学研究所  
FD 公開発表会開催のお知らせ（再掲）

日 時：2017年2月1日（水） 14:30～16:30（予定）

会 場：人文社会科学部棟4階 多目的ホール

内 容：人文社会科学研究所（修士課程）の大学院生の研究発表

－発表者と発表題目－

小寺 将太（文化科学専攻1年）

「地域と学生の双方が育つインターンシップに関する研究」

芳賀 遥（文化科学専攻1年）

「在宅患者・介護者への精神的サポートとしての語りの場」

村上 謙吾（文化科学専攻1年）

「近世前期の『源氏物語』享受－高照神社蔵『源氏物語之詞』を中心に－」

当研究科の大学院生の研究活動や研究内容にご関心をお持ちの方は，お気軽にご参加ください。※入場無料，事前の申込は不要です。

問い合わせ先

弘前大学人文社会科学部 総務グループ教務担当

TEL：0172-39-3941

E-mail：jm3941@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院  
人文社会科学研究所  
Hirosaki University Graduate School  
of Humanities and Social Sciences

平成28年度後期  
FD 公開発表会  
(修士論文中間報告会)

大学院の研究に関心のある方，入学を考えている方など，学部生，  
大学院生，教職員，社会人のみなさまのご参加をお待ちしております。

日時 平成29年2月1日[水]14:30～16:30(終了予定)

場所 人文社会科学部棟4階多目的ホール

～プログラム～

14:30 開会の辞

14:40～15:10  
氏名 小寺 将太 (文化科学専攻1年)  
題目 地域と学生の双方が育つインターンシップに関する研究

15:20～15:50  
氏名 芳賀 遥 (文化科学専攻1年)  
題目 在宅患者・介護者への精神的サポートとしての語りの場

16:00～16:30  
氏名 村上 謙吾 (文化科学専攻1年)  
題目 近世前期の『源氏物語』享受  
－高照神社蔵『源氏物語之詞』を中心に－

事前申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

お問い合わせ：弘前大学人文社会科学部教務担当  
電話 0172-39-3941 E-mail jm3941@hirosaki-u.ac.jp

## EndNote講習会開催のお知らせ（再掲）

文献管理・論文作成支援ソフト「EndNote」の講習会を開催します。講師は外部から招いた専門家ですので、分かりやすく実践的な講習内容となっております。この機会に是非ご参加ください。

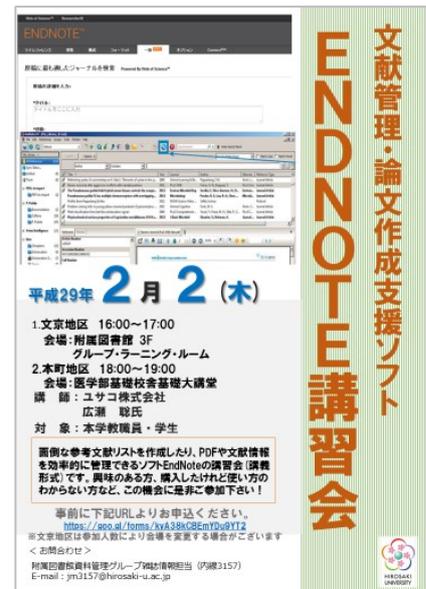
対象者：本学の学生及び教職員  
事前に下記URLよりお申込ください。  
(<https://goo.gl/forms/kvA38kCBEmYDu9YT2>)

講習会内容：EndNote（文献管理・論文作成支援ソフト）

講師：ユサコ株式会社 リサーチ・アシストグループ  
広瀬 聡 氏

実施会場： 附属図書館3Fグループラーニングルーム（平成29年2月2日 16:00～17:00）  
医学部基礎校舎基礎大講堂（平成29年2月2日 18:00～19:00）  
※文京地区は参加人数により会場を変更する場合がございます。

問い合わせ先：附属図書館資料管理グループ雑誌情報担当  
Tel (内)3157 / E-mail [jm3157@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3157@hirosaki-u.ac.jp)



文献管理・論文作成支援ソフト  
**ENDNOTE講習会**

平成29年 2月2日(木)

1.文京地区 16:00～17:00  
会場：附属図書館 3F  
グループラーニングルーム

2.本町地区 18:00～19:00  
会場：医学部基礎校舎基礎大講堂  
講師：ユサコ株式会社  
広瀬 聡氏

対象：本学教職員・学生

豊富な参考文献リストを作成したり、PDFや文献情報を効率的に管理できるソフトEndNoteの講習会（演習形式）です。興味のある方、購入したけれど使い方がわからない方など、この機会に是非ご参加下さい！

事前に下記URLよりお申込ください。  
<https://goo.gl/forms/kvA38kCBEmYDu9YT2>  
※文京地区は参加人数により会場を変更する場合がございます  
お問い合わせ先  
附属図書館資料管理グループ雑誌情報担当 (内線3157)  
E-mail - [jm3157@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3157@hirosaki-u.ac.jp)

## 平成28年度第2回 知財塾開催のお知らせ（再掲）

この度、研究・イノベーション推進機構では、教育・研究活動によって得られた知的財産の保護及び有効な活用により、社会の持続的発展に貢献することを目的に知財塾を開催します。第2回は、株式会社東北テクノアーチ代表取締役社長 水田 貴信 氏を講師にお招きし、「産学連携の担い手としてのTLO、その使命と実務」と題してご講演いただきます。

知的財産権等に関する知識、理解を深めたい方など興味がある方は是非ご参加下さい。

皆様のご参加をお待ちしております。

場所：弘前大学医学部基礎校舎1階 大会議室  
日時：平成29年2月10日（金）18:30～20:00  
テーマ：産学連携の担い手としてのTLO、その使命と実務  
講師：株式会社東北テクノアーチ代表取締役社長 水田 貴信 氏  
対象：教職員、学生、大学院生、一般企業  
定員：50名  
参加料：無料  
研究・イノベーション推進機構HP  
<https://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/20170110-4840>

※参加を希望される方は、氏名、所属・役職、連絡先を記載し、2月6日（月）までに、下記連絡先までお申し込みください。

参加申込み先：弘前大学 研究・イノベーション推進機構 知的資産部門（担当：山本）  
TEL：0172-39-3912 FAX：0172-39-3919  
E-mail：[chizai@hirosaki-u.ac.jp](mailto:chizai@hirosaki-u.ac.jp)



弘前大学  
平成28年度 第2回 **知財塾**

弘前大学研究・イノベーション推進機構では、教育・研究活動によって得られた知的財産の保護及び有効な活用により、社会の持続的発展に貢献することを目的としたセミナーを開催します。

2017年 2月10日(金) 18時30分～20時

「産学連携の担い手としてのTLO、その使命と実務」

株式会社東北テクノアーチ 代表取締役社長  
みずた たかのぶ  
水田 貴信 氏

●経歴●  
2009年 弘前大学大学院工学部工学研究科博士課程修了  
2009年 東京大学博士研究員（PCT/TW）  
2009年 株式会社東北テクノアーチ 取締役兼特許アドバイザー  
2011年 株式会社東北テクノアーチ 取締役兼特許アドバイザー  
2012年 株式会社東北テクノアーチ 取締役兼特許アドバイザー  
2014年 株式会社東北テクノアーチ 代表取締役社長

場 所：弘前大学医学部基礎校舎1階 大会議室（本町キャンパス）  
参加費：無料 定員：50名  
対 象：教職員、学生、大学院生、一般企業  
申 込：2月6日（月）までに、氏名、所属、役職、連絡先を申込先までご連絡ください。

主 催：弘前大学研究・イノベーション推進機構  
共 催：弘前大学COI研究推進機構、ひろさき学芸学部学芸学フォーラム、学芸部市ひろさき学芸部教育機関コンソーシアム

申込先：弘前大学 研究・イノベーション推進機構（担当：山本）  
TEL 0172-39-3912 FAX 0172-39-3919 E-mail [chizai@hirosaki-u.ac.jp](mailto:chizai@hirosaki-u.ac.jp)

## 学内掲示板

### 学長オフィスアワー中止のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金日及び第3木曜日に実施しておりますが、オフィスアワーの日程変更がありますのでお知らせいたします。

#### 【中止】

平成29年 2月16日（木）15:00～17:00

#### 【実施】

平成29年 2月21日（火）15:00～17:00

問い合わせ先：弘前大学総務部総務広報課（秘書室）

TEL：0172-39-3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html>

### 弘前大学資料館企画展について

弘前大学資料館では「平成28年度退職教員の業績」と題した企画展を行うことといたしました。

弘前大学ではこの3月に15名の教員が退職されます。

それぞれの学部・研究科・研究所・センター等において、教育研究の両面で大きな成果をあげられた方々の功績を顕彰し、あわせて本学における研究分野の深まりと広がりも多くの方に知っていただく機会として本展を開催いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第13回企画展

「平成28年度退職教員の業績」

会 期：平成29年1月17日（火）～平成29年3月23日（木）  
（日・祝・休日は休館）

時 間：10:00～16:00

場 所：弘前大学資料館

問い合わせ先 弘前大学資料館

電話：0172-39-3432

E-mail：[jm3432@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3432@hirosaki-u.ac.jp)



## 弘前大学出版会から新刊のご案内

医学研究科名誉教授 松木明知 著

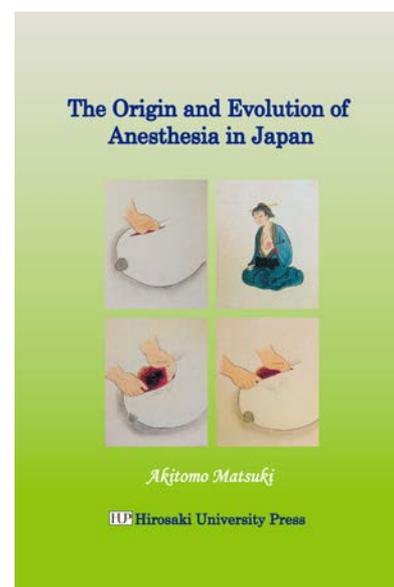
「The Origin and Evolution of Anesthesia in Japan」  
(B5変型判, 264頁, 定価5,940円:税込) を出版しました。

～紹介文～

太平洋戦争敗戦後, 日本の医療, とりわけ麻酔科学は大きく進化した, いや“進化させられた”。第一の進化はSams准将の医学教育制度改革によるインターン制度の導入(1946年)であり, 第二の契機は1950年の日米医学教育者協議会であった。この協議会で, 日本の外科医たちはアメリカの麻酔科学の進歩に驚愕することになる。これを契機として, 日本では麻酔科学の研究が始まり, 多くの留学生がアメリカで学んだのである。

なぜそのようにして麻酔科学は遅れをとっていたのだろうか。敗戦以前の麻酔科学の遅れの原因はこれまで深く探求されてこなかったが, 本書では, 明治維新からさらに江戸時代にまで遡って原因を追究し, 国内的要因と国際的要因の両面を明らかにする。日本の麻酔科学史の全体像を明らかにした前著A Short History of Anesthesia in Japanに続いて, 具体的な諸問題についてさらに深い洞察を提示する画期的著作である。巻末に日本麻酔科学史の詳細な年表を付す。

ご興味をお持ちの方は大学生協または最寄りの書店でお買い求め下さい。



## 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学会が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では, 各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

最新号「国立大学第43号」では, 「特集 寄付と国立大学」において, 本学・弘前市・弘前商工会議所の三者で設立した「学都ひろさき未来基金」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号(本学関連記事掲載)「国立大学第43号」

<http://www.janu.jp/report/koho/43gou.html>

下記URLより最新号を含め, 今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他, 第39号・第36号・第31号・第28号等において, 本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から: 講演会, 研究発表会, 部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに, 下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: [jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX:37-6594 内線:3029